

説明的な文章を読むためのワークシート(例)

◎平成二十八年年度調査問題の問三の文章を読み、後の問いについて考えましょう。

(* 調査実施校以外の学校の皆さんは、学校に一部送付されている調査問題を先生に印刷してもらい、使用してください。)

段落ごとの結びつきを考えて読み、文章のまとまりをとらえる力を身に付けよう。

□次の の中の A、B、C、D のふせん紙は、かずおさんが本文を読みながらメモしたものの一部です。下にあるつなぎ言葉を入れながら、本文の順番になるように並べかえましょう。

<p>C</p> <p>「長期記憶」の棚の記憶も時々思い出さないとどこかへ消えてしまう。</p>	<p>A</p> <p>私たちの大脳全体の情報の数は、気が遠くなるほどである。</p>
<p>D</p> <p>うまく整理しておかないと、必要な情報を引き出せない。</p>	<p>B</p> <p>外からの情報は「短期記憶」の棚にしまわれる。</p>

つまり そこで
 いっぽう
 でも すると

つなぎ言葉に注意しながら読むと、段落と段落の関係がつかみやすくなるよ。



解答らん

C ← いっぽう ← B ← そこで ← D ← でも ← A